

問い合わせ先

第二管区海上保安本部 海洋情報部

監理課専門官 霜鳥 史郎

電話 022-363-0111 (内線2511)



平成25年8月29日

第二管区海上保安本部

石巻港の海図を全面的に改訂

海上保安庁では、航海の安全を確保するために、水深測量を行い海図の改訂を進めています。

石巻港では、昨年8月に測量船「天洋」により水深測量を実施し、その測量成果などを使用して、9月13日に海図「石巻港」を全面的に改訂します。

1. 海上保安庁では、東日本大震災発生以来、航海の安全を確保するため、測量船や航空機による水深測量を継続して実施しています。

石巻港の海図は、平成23年6月の水深測量成果を使用して、同年12月23日に一度海図を改訂（改版）したところですが、その際の改訂箇所は、航路や主要な岸壁付近が主であったことから、更に、平成24年2～3月及び7～8月、平成25年7月に、震災後に未だ水深測量が行われていない区域を対象として、測量船「天洋」により水深測量を行いました。

今般、その測量成果とともに、地方自治体が港湾復旧工事に伴い実施した水深測量成果などを使用して、9月13日に再度海図を改訂（改版）します。

この改訂により、石巻港の海図は、港内の一部を除くほぼ全域に、震災後の測量成果を反映し、リニューアルされます。

2. 今回使用した測量成果により、震災前と比べて以下の変化箇所が確認され、海図に反映されます。

- ・全域にわたり、自然の海底とは異なる異状物が点在します。
- ・水深は異状物の存在などにより浅くなっている区域を除き、震災前と比べて全体的に約0.5～1 m深くなっています。

また、石巻港については、震災後の余効変動によるものと考えられる地盤の隆起が確認されたことから、本年5月に水深の基準となる最低水面の高さを変更しました。この変更についても今回の海図改訂にて反映されます。

3. 海図の概要

海図番号	図名	縮尺	図積	価格[税込]	発行日
W1100	石巻港	1/10,000	全紙*	3,360円	平成25年9月13日

* 図積 全紙とは、用紙の寸法が約109cm×77cmの大きさのもの

4. 海図は最寄りの水路図誌販売所及び取次店で購入できます。販売所等については、以下のホームページ「海図の購入方法（水路図誌販売所）」や当庁刊行の水路図誌目録をご覧ください。

ホームページ（海図の購入方法）

<http://www1.kaiho.mlit.go.jp/KOKAI/ZUSHI3/default.htm>

石巻港の震災前後の水深変化

